

【報道関係各位】

2019年9月19日  
株式会社 東急パワーサプライ

**82日間でのべ106,624世帯が参加、総節電効果は約32.9万kWh！**  
**「夏の電気バカンス大作戦2019」**  
～クールシェアで約182.6tのCO2削減効果も実現～

株式会社 東急パワーサプライ(以下、東急パワーサプライ)は、6月10日(月)から8月31日(土)までの82日間、電力ピークオフや外出によるクールシェアを促進する「夏の電気バカンス大作戦2019」(以下、本キャンペーン)を実施し、キャンペーン期間中のべ106,624世帯\*1にクールシェアを体験いただきました。

本キャンペーンは、夏の電力需要が高まる時期の日中や夕方の電力ピークオフを目的に、東急線沿線の方々が商業施設にお出かけして涼しく過ごすこと(=クールシェア)に対し、オトクな特典を用意して、家庭の電気を「お休み=バカンス」させる取り組みです。4回目となる2019年は、東急線沿線に多くの店舗を構える東急ストアと、本年3月より再生可能エネルギー100%による運行を開始した東急世田谷線をクールシェアスポットに設定しました。

東急でんき & ガスにご加入いただいている全ての方に、東急ストア及びプレッセ全店舗で使えるクーポン券と東急世田谷線の日乗車券をもれなくプレゼントしたほか、応募抽選で当たる参加体験型の特典についても、昨年ご好評をいただいた「農業収穫体験」に加え、普段なかなか見学することのできない地熱発電所の体験ツアーをご用意して、再生可能エネルギーについて学べる特典としました。

この取り組みに、キャンペーン開催中の82日間でのべ106,624世帯が参加、約32.9万kWh\*2 相当の総節電効果、また、約182.6t\*3 相当のCO2削減効果を実現したと考えられます。

東急パワーサプライでは、「新しい生活体験を、エネルギーとともに。」という企業スローガンの下、今後も東急線沿線の方々と一緒に、エネルギーと暮らしの新しい関係を考え、そして創り出してまいります。

\*1 算出方法: クーポン券および一日乗車券の使用枚数、参加体験型特典への参加人数より世帯数を算出

\*2 算出方法: 0.6kW(時間当たり想定削減消費電力) × 5時間(お出かけ時間、一部特典は8時間) × のべ106,624世帯  
時間当たり想定削減消費電力については、平成23年5月資源エネルギー庁家庭の節電対策メニューを参照

\*3 算出方法: 約32.9万kWh(総節電効果) × 0.555kg-CO2/kWh(2019年度の東急パワーサプライCO2排出係数計画値)

(参考)本資料は経済産業記者会、エネルギー記者会、都庁記者クラブ、横浜経済記者クラブ、川崎市政第一記者クラブにお届けしています。

●本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先  
株式会社 東急パワーサプライ 広報担当: 柳本、大竹  
TEL: 03-6756-8595  
PR 事務局: 共同 PR 株式会社 担当: 仙場・沓澤・峰松  
TEL: 03-3571-5236 FAX: 03-3574-9364  
E-mail: [tps-pr@kyodo-pr.co.jp](mailto:tps-pr@kyodo-pr.co.jp)